新日軽 引戸門扉「エクジス引戸」取付説明書

取説番号 ME-1074
改-1

はじめに

このたびは、新日軽・引戸門扉「エクジス引戸」をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただくために、当説明書をお読みください。**施工終了後、この取説は御施主様に必ずお渡しください。**

施工上の注意事項

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

①モルタル用に**海砂**を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。

②モルタルやコンクリートの**抽出液**が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。

③モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。

④施工時にアルミ製品の表面に**付着**したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。

⑤アルミ製品と**銅板やラス等**の異種金属が接触しないようにしてください。
接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。

⑥**輸入木材**には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますのでその使用は避けていただくか、アルミと接触する部分には**木材**に塗装するようにしてください。

⑦腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

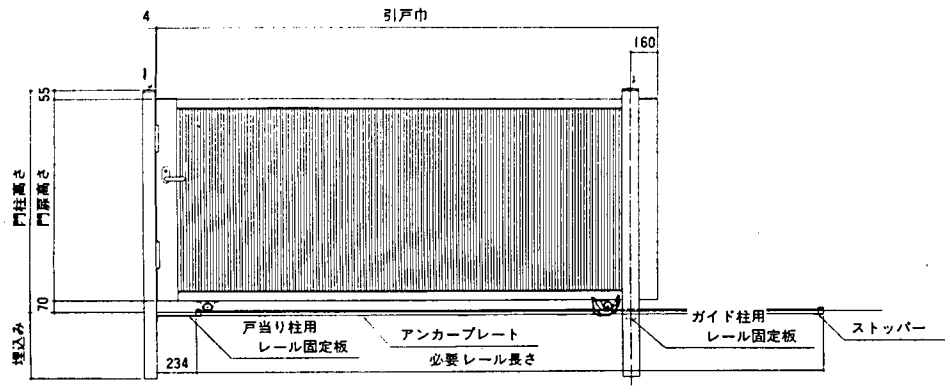
⑧門柱の内部に**モルタルやコンクリートが入らない様**施工時に注意してください。

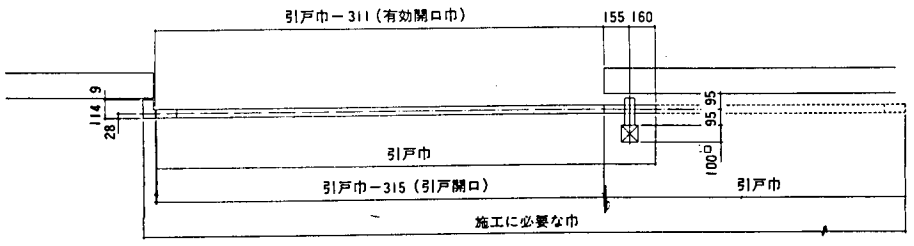
※製品表面に、汚れ、ホコリが付着しない様、施工時には充分注意して取扱ってください。

※汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すか、テープ等の接着面で軽くたたく様にして落してください。

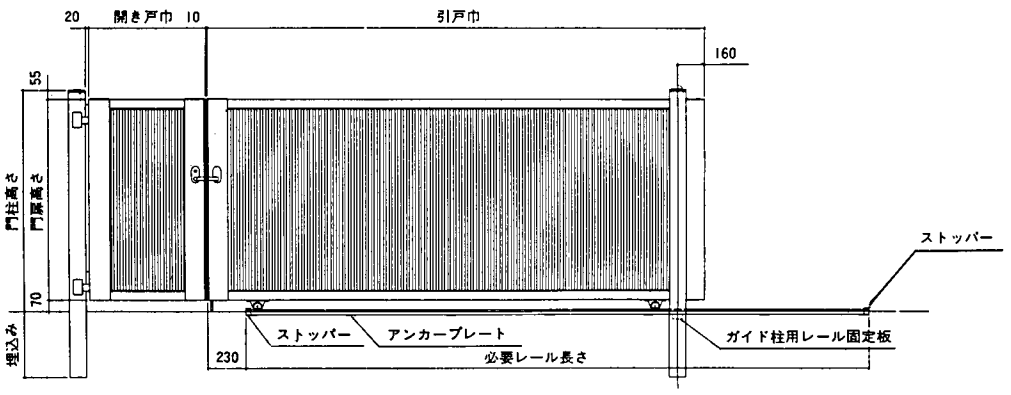
基本納まり図〔内観図〕

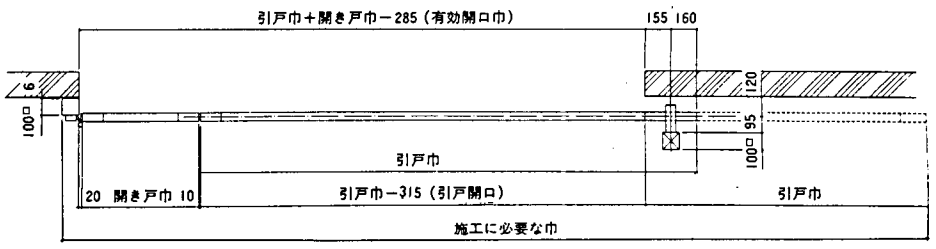
片引きタイプ



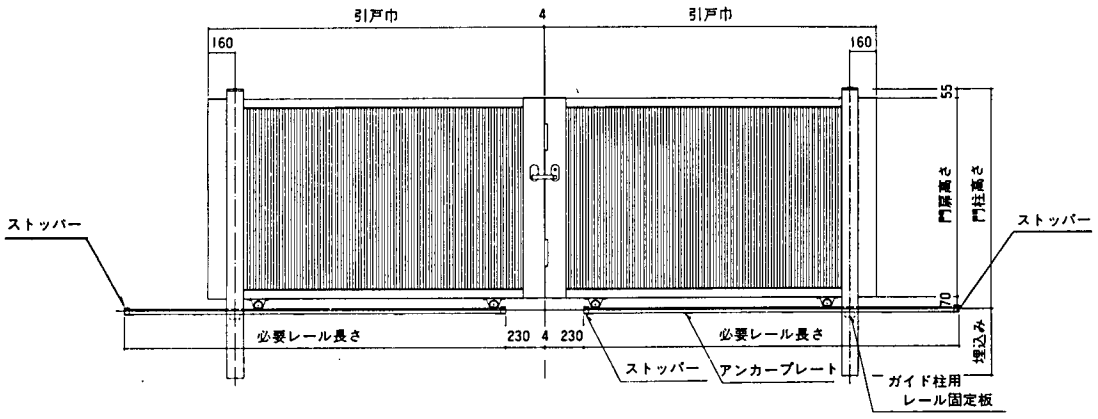


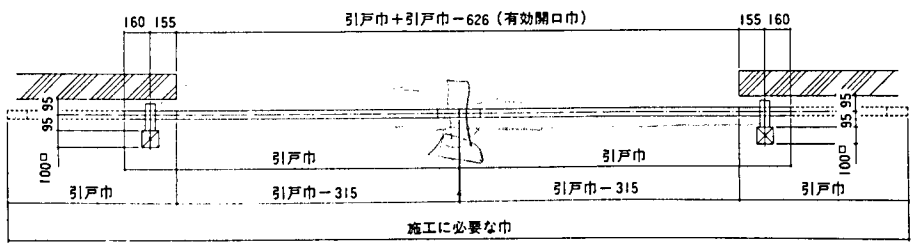
■開き戸つきタイプ





両引きタイプ





■引戸門扉寸法表

開き形式	引戸本体巾	有効開口巾	施工上必要な巾	レール長さ	必要レール長さ
片引き	1500	1189	2764	2750	2225
	2000	1689	3764	3750	3225
	2500	2189	4764	4750	4225
	3000	2689	5764	5350	5225
	3500	3189	6764	6350	6225
両引き	1500×2	2374	5374	2750×2	2225×2
	2000×2	3374	7374	3750×2	3225×2
	2500×2	4374	9374	4750×2	4225×2
開き戸つき片引き	1500＋600	1815	3415	2750	2225
	2000＋600	2315	4415	3750	3225
	2500＋600	2815	5415	4750	4225
	1500＋700	1915	3515	2750	2225
	2000＋700	2415	4515	3750	3225
	2000＋700	2915	5515	4750	4225
	1500＋800	2015	3615	2750	2225
	2000＋800	2515	4615	3750	3225
	2500＋800	3015	5615	4750	4225
	1500＋900	2115	3715	2750	2225
	2000＋900	2615	4715	3750	3225
	2500＋900	3115	5715	4750	4225

※標準納まりの場合、ストッパーは、必要レール長さの端部に取付けて下さい。
※レールの長さは、組み合わせ上ストッパー外々寸法より長めになっております。不要なレールは切断して下さい。

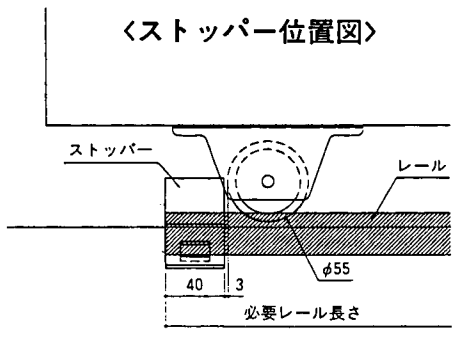
エクジス引戸梱包内容

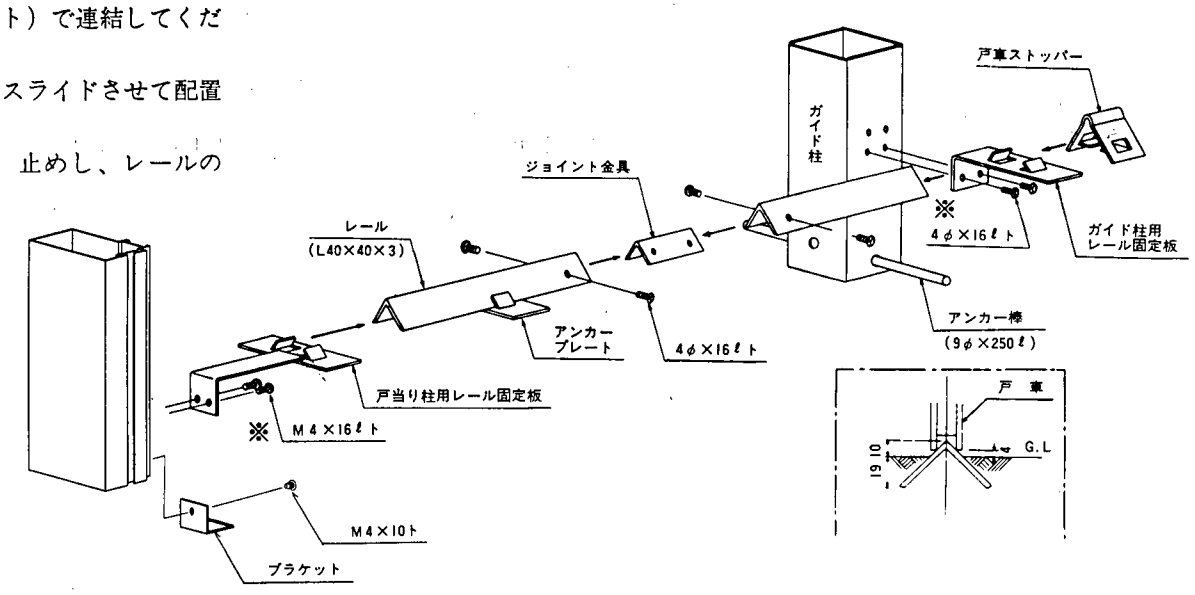
名称			梱包内容
本体	開き戸		本体1枚
本体	引き戸		本体1枚　上枠ストッパー1コ
錠	X型	片引き用	錠本体1組　鍵③
錠	X型	両引き・開き戸用	錠本体1組　鍵③
錠	Y型	片引き用	錠本体1組　鍵③
錠	Y型	両引き・開き戸用	錠本体1組　鍵③
門柱	100角	片引き用	門柱2本　門柱キャップ②　落し錠盲板　戸当り②　取説　戸当り ガイド柱用レール固定板各①　ガイドローラーセット①　取付ビス
門柱	100角	両引き用	門柱2本　門柱キャップ②　戸当り②　ガイド柱用レール固定板② ガイドローラーセット②　取付ビス　取説
門柱	100角	開き戸つき用	門柱2本　門柱キャップ②　アンカー棒②　ヒンジセット② ガイド柱用レール固定板①　ガイドローラーセット①　取付ビス　取説

名称			梱包内容
戸当り（開き戸用）			戸当り①　取付ビス
落し錠セット			落し錠①　落し受ツボ①　取付ビス
レール	引戸門扉用共通	本体巾1500～1700用	2750ミリレール1本　ストッパー② アンカープレート④　取付ビス
レール	引戸門扉用共通	本体巾2000～2200用	1875ミリレール2本　レールジョイント金具① ストッパー②　アンカープレート⑤　取付ビス
レール	引戸門扉用共通	本体巾2500～2700用	2375ミリレール2本　レールジョイント金具① ストッパー②　アンカープレート⑥　取付ビス
レール	引戸門扉用共通	本体巾3000用	2675ミリレール2本　レールジョイント金具① ストッパー②　アンカープレート⑦　取付ビス
レール	引戸門扉用共通	本体巾3500用	3175ミリレール2本　レールジョイント金具① ストッパー②　アンカープレート⑧　取付ビス

レールの組立方法

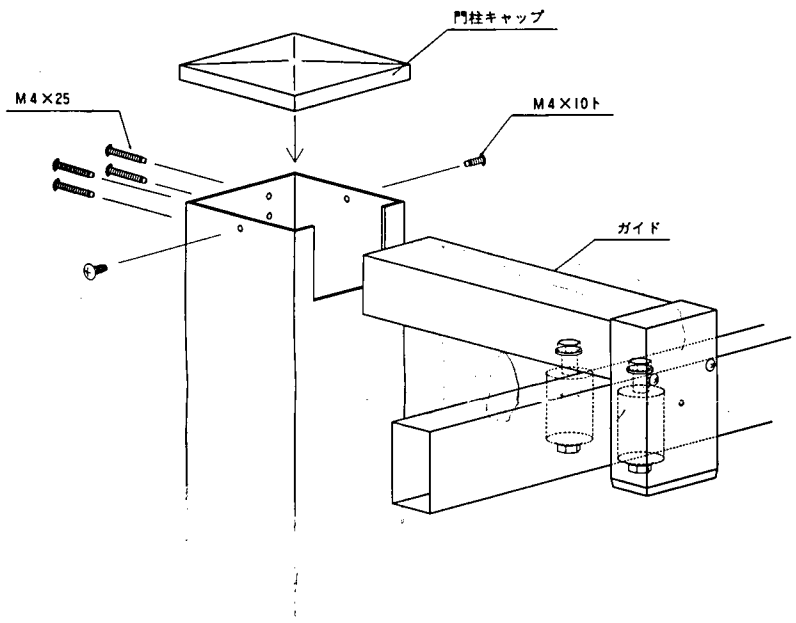
1．レールの長さは引き戸巾に合ったものを使用してください。
2．前ページの基本納まり図、寸法表を参考にして、不要なレールは切断して下さい。
3．2分割のレールはジョイント金具と組立ビス（M4×10ト）で連結してください。
4．レールをアンカープレート及びレール固定板に差し込みスライドさせて配置します。
5．レール固定板をガイド柱、戸当り柱にビス（4φ×10ト）止めし、レールの配置決めをします。
6．レール必要長さの端部に戸車ストッパーを付け埋込みます。（左下図参照）
水糸又は水準器で必ず水平をとり、モルタル仕上をしたG.Lより10㎜レールが出るようにします。





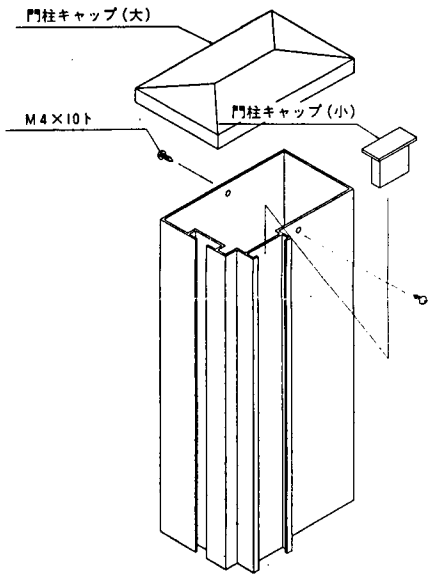
柱の固定方法

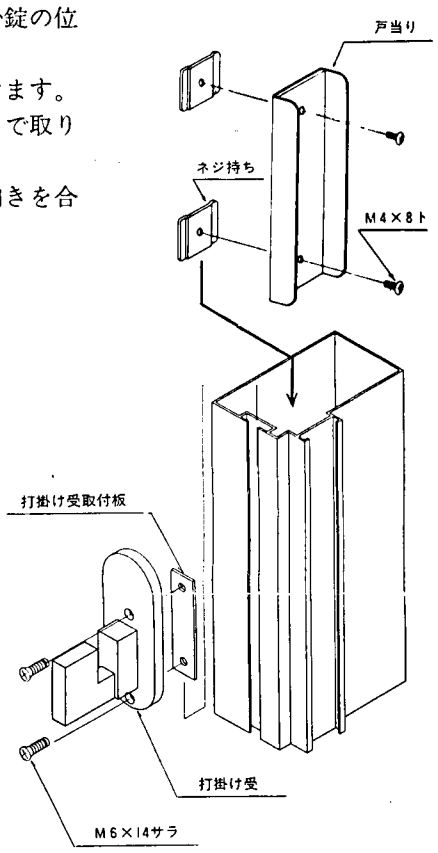
1．柱の埋込み穴は30cm四方、深さ50～60cmに堀り、底に割栗石を入れ良く突き固めます。各柱の埋込み位置、水平・垂直をとりコンクリートで固定します。
2．ガイド柱にガイドを取付ビス（M4×25ト）で取り付けます。
3．門柱にキャップをかぶせ、取付ビス（M4×10ト）で取り付けます。



■戸当り門柱

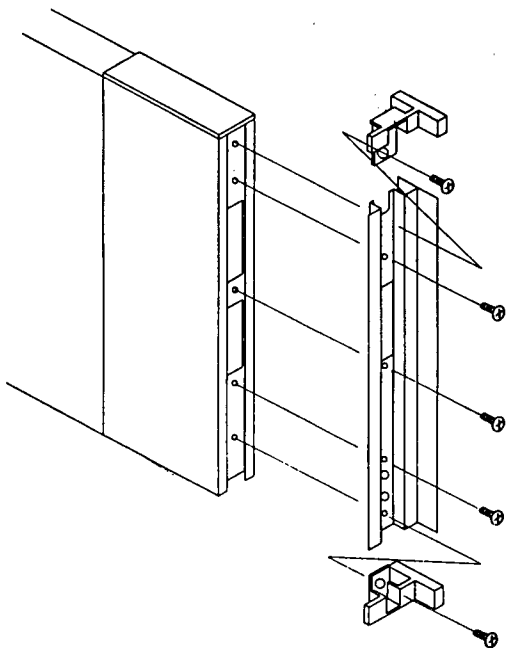
片引き戸の場合、戸当り柱に内掛受と戸当りを取り付けます。
1．内掛錠受とネジ持ちを取付ビス（M6×16サラ）で仮止めし、ネジ持ちを戸当り柱の溝へスライドさせ、内掛錠の位置に合せ固定してください。
2．戸当りはビス（M4×8ト）で上下2ヶ所取り付けます。
3．門柱にキャップをかぶせ、取付ビス（M4×10ト）で取り付けます。
注）戸当り門柱には天地がありません。扉の勝手に向きを合わせて決めてください。





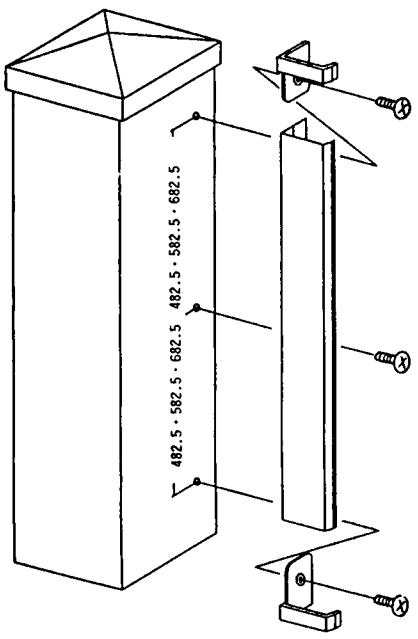
開き戸付門柱をご使用の際、ヒンジの取付方法は、ヒンジセット内の取説をご覧ください。

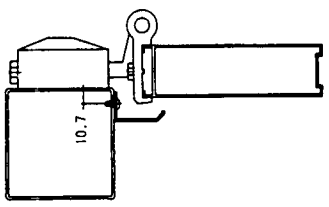
■長尺戸当り（開き戸用）



1．長尺戸当りを納まり図を参考に確認した上で門扉本体の加工孔と位置を合わせ、M4×8ℓトラスビスで戸当りキャップを共締めする。

■吊り元カバー

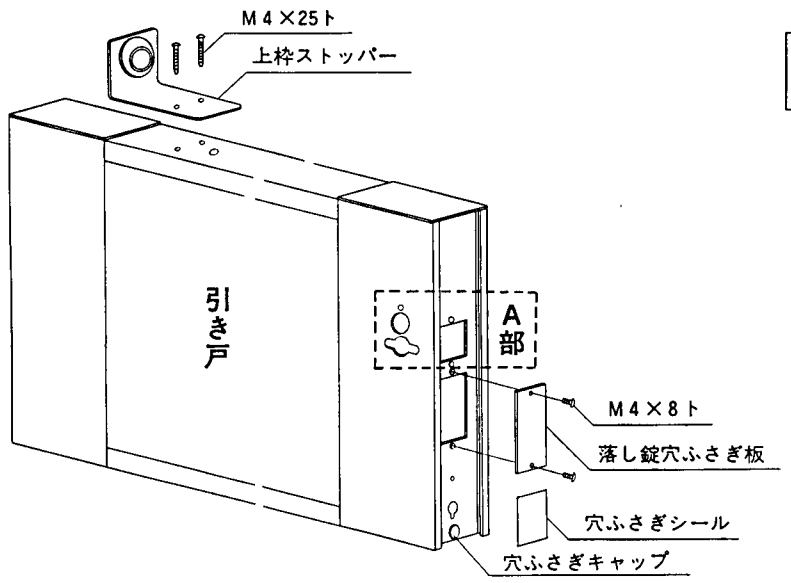




1．扉を吊り込み後扉の高さに吊り元カバーを合わせ、φ3.5㎜の下孔をあける。
2．M4×8ℓトラスビスで吊り元カバーを取り付ける。この時に上下のキャップを締める。

引き戸・開き戸の組立て

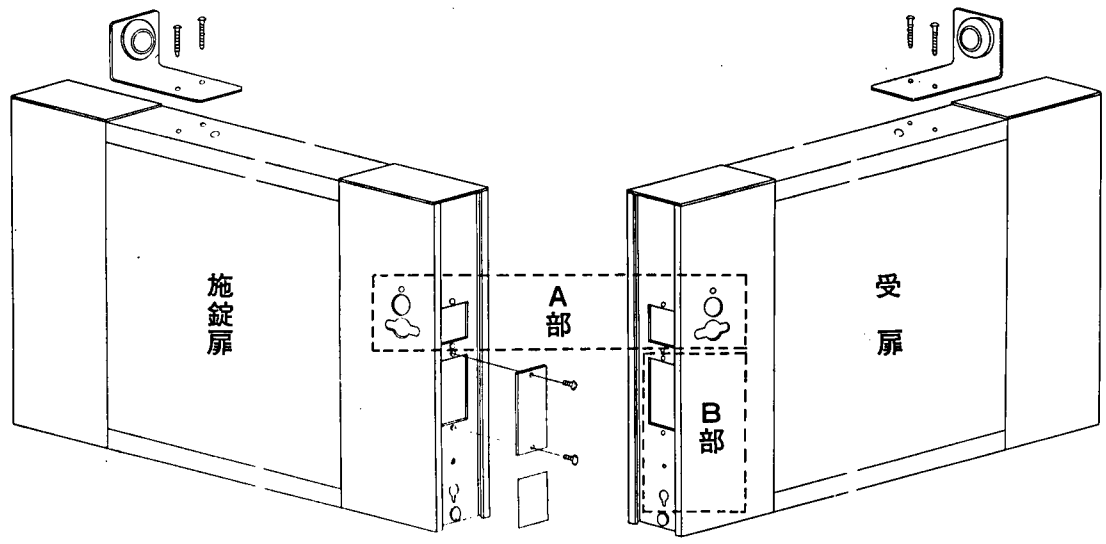
片引き



A部―錠の取り付けは、錠の梱包内の取説をご覧ください。

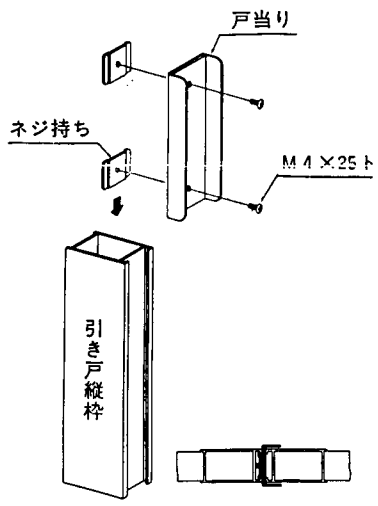
- 上枠ストッパーを取付ビス（M4×25ト）で、上框引き込み側に取り付けてください。
- 落し錠穴ふさぎ板を取付ビス（M4×8ト）で取り付けます。
- 下部の穴を穴ふさぎシールでふさいでください。（左図参照）

両引き



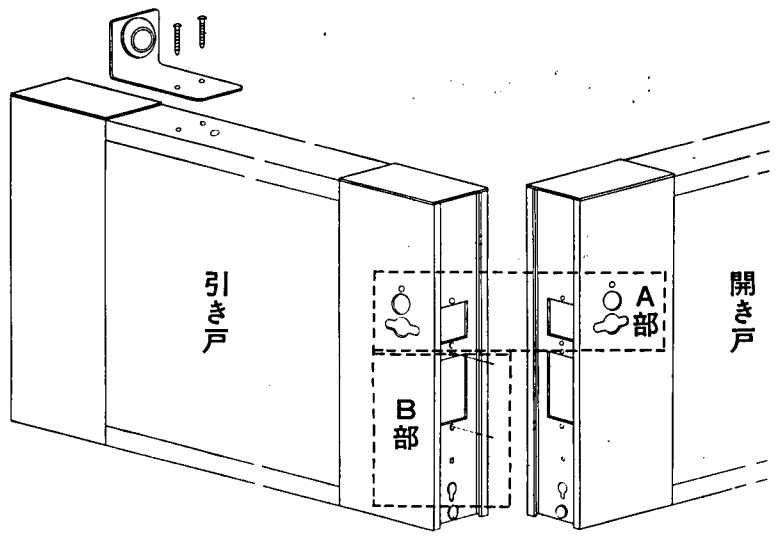
A部―錠の取り付けは、錠の梱包内の取説をご覧ください。
B部―落し錠の取り付けは、落し錠の梱包内の取説をご覧ください。

- 上枠ストッパーを取付ビス（M4×25ト）で、上框引き込み側に取り付けてください。
- 落し錠穴ふさぎ板を取付ビス（M4×8ト）で取り付けてください。
- 下部の穴を穴ふさぎシールでふさいでください。



- 戸当りとネジ持ちを仮り止めし、引き戸（受扉）縦枠の溝へスライドし取り付けてください。
  注）落し錠、錠を取り付ける前に、落し錠、錠の位置を避けて取り付けてください。

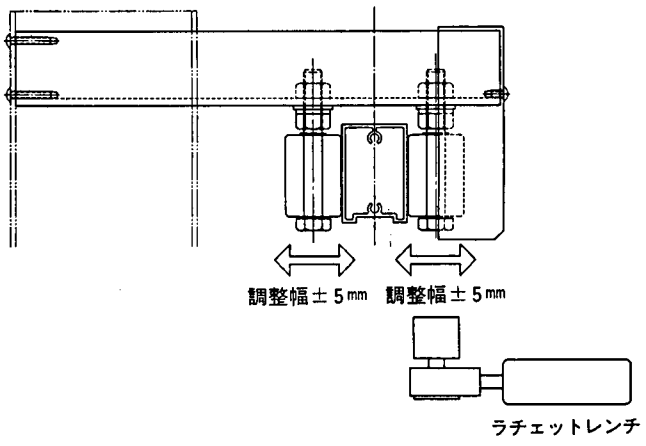
開き戸付



A部―錠の取り付けは、錠の梱包内の取説をご覧ください。
B部―落し錠の取り付けは、落し錠の梱包内の取説をご覧ください。

- 開き戸には、門扉用長尺戸当りを取り付けてください。（表頁参照）
- 上枠ストッパーを取付ビス（M4×25ト）で、上框引き込み側に取り付けてください。

ガイドの調整方法



- ガイドローラー下部のボルトをラチェットレンチでゆるめ、扉及びガイドローラーの位置を調整してください。
  調整後にボルトをしっかり締めて固定してください。

お客様へ
御使用の際に開けた扉は必ず閉めて、内掛アームを掛けてください。